

高松のスカイファーム

つぶつぶのイチゴたっぷり 無添加かき氷を販売中 ソフトクリームもおいしい



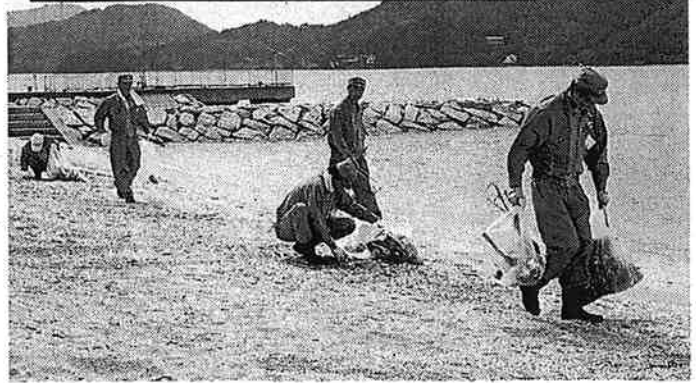
自慢のかき氷を手にする川西裕幸・スカイファーム社長

イチゴ農園を経営するスカイファーム(高松市飯田町、川西裕幸社長)が、今春とれたイチゴをふんだんに使った「ま・ム」(250円)とともるごとつぶつぶイチゴ・無添加かき氷の販売だ。

川西社長は98年にイチゴの専業農家になって以来、イチゴが採れるのは12月〜6月。シーズン終了後の夏場にイチゴをおいしく食べてもらうためにはどうしたらよいかと考へ続けていた。約4年間の準備期間を経て、06年10月に農園横に直売店をオープン。シーズン中のイチゴの試食販売とソフトクリームの販売を始めた。

かき氷もソフトクリームも無添加にこだわる。かき氷にかけるソースの原材料は、イチゴ(女峰)と味を調える砂糖のみ。イチゴはシーズン中に完熟したイチゴを採ったその日のうちにマイナス20度に凍らせて保存している。

海水浴シーズン間近



海岸を掃除する社員ら—小豆島町で

オリーブビーチを清掃

中電小豆島営業所社員ら

海水浴シーズンを前に行った。同営業所では6年前から「海の日」(今年は16日)を前に同ビーチで、エネルギーグループ環境月間行事の一環として清掃活動を行っている。約700名にわたる浜辺に散乱するペットボトルやたばこの吸い殻、海草などを1時間半かけ、2台トラック1台分のゴミを拾い集めた。

男女共同参画大臣賞に輝く

クラッシー社長「相互扶助の社会に」
植田貴世子さん



家事代行、幼児教育、介護など生活全般のサービスを提供する人材派遣会社「クラッシー」(本社・徳島市東船場町2)の社長、植田貴世子さん(52)が、内閣府の男女共同参画担当大臣賞(女性のチャレンジ賞)を受賞した。女性が働ける環境作りを目指し、86年に保育と英語教育のサービスクラッシーを創業。女性

の働く場を広げようと、97年には人

元は地場産品を

セットを発送

物産協会 受け付け中

西方面を中心に153セットを出荷した。今回はゆうパックで特産セットとほぼ同じ内容が詰め合わされた小豆島セット(素麺、オリブドレッシングなど12品目、4000円)も郵便局の窓口でも申し込むことができ。受け付けは31日まで。問い合わせは同物産協会(0879・75・2500)。

【秋長律子】